



長倉洋海〈戦場から人間へ：歌をうたう農園の女性労働者たち〉  
1991-94(平成3-6)年 プリント：1998(平成10)年 当館蔵

# アートに 耳をかたむけて かたむけて

絵画と彫刻から聞こえる「音」

岩橋英遠、上田薫、千住博、  
長倉洋海、奈良原一高：

2022(令和4)年

2023(令和5)年

## 12月17日(土) — 4月9日(日)

休館日：月曜日(ただし1月9日〔成人の日〕は開館)、年末年始(12月29日～1月3日)、1月10日(火)  
開館時間：午前9時30分～午後5時

観覧料 一般460(360)円、高大生200(150)円、  
中学生以下と65歳以上は無料、高校生は毎週土曜日が無料

\* ( )内は団体(10名以上)、親子(高校生以下の子とその親)、リピーター料金(当館又は他の道立美術館の展覧会チケット半券提示) \* 学校の教育活動による高校生(引率者含む)の観覧は無料。\* 障がい者手帳、療育手帳をお持ちの方及び付き添いの方は無料。特別支援学校の生徒及び引率者は無料。

アーティストは、  
私たちを取り巻く世界に満ちている  
様々な「音」に注意深く耳をかたむけ、  
目に見える「色」と「かたち」を通して、  
その豊かな音色を、私たちの心に響かせてくれます。  
年に一度の、北海道立釧路芸術館のコレクション展。  
今年は、「音」をキーワードに、  
絵画、彫刻、写真作品をお届けします。  
芸術館の展示室で、アートのなかにひろがる  
「音」の世界に、耳をかたむけてみませんか。

吹きすぎる風の音。  
しぶきをあげる水の音。  
鳴きかわす鳥の声。  
笑いさざめく子どもたちの声。  
市場の喧騒。  
祈りの鐘の音。



奈良原一高〈ジャパネスク 禪〉1969(昭和44)年  
プリント：1998(平成10)年 当館蔵 ©NARAHARA IKKO ARCHIVES

イベントのお知らせ

### ◎書道パフォーマンス

北海道釧路江南高等学校書道部が、「音」をテーマに、書道パフォーマンスを披露します。  
2023(令和5)年1月28日(土) 午後2時～(約20分)  
会場：「アートに耳をかたむけて」展会場(当館展示室、要観覧券、要整理券)  
定員：15名  
\*整理券は当日午後1時から当館受付にて配布し、定員になり次第配布を終了します。

### ◎ギャラリー・ツアー

2023(令和5)年1月14日、2月11日、3月25日、4月8日各土曜日  
各日午後2時～(約30分)  
会場：当館展示室(要観覧券) 講師：当館学芸員

### ◎アテンダント・スタッフによる「1点トーク」

上田薫〈流れS〉(1997(平成9)年)について、アテンダント・スタッフが詳しく解説します。お気軽にお声掛けください。  
日時：会期中いつでも(イベント開催時、混雑時等には実施しないことがあります)  
会場：当館展示室(要観覧券) 解説：当館アテンダント・スタッフ

主催：北海道立釧路芸術館 共催：釧路新聞社 後援：釧路市、釧路市教育委員会、NHK釧路放送局、FMくしろ  
協賛：道立釧路芸術館ポポ&ものの会、釧路芸術館ボランティアの会SOA 協力：北海道釧路江南高等学校

## 北海道立釧路芸術館 Kushiro Art Museum, Hokkaido

### 交通のご案内

- JR釧路駅から、徒歩で約15分(南へ約1.2km)。
- くしろバス「十字街」「十字街7丁目」停留所下車、徒歩で約5分。
- 釧路空港から市内行きバスで約50分、「フィッシャーマンズワフMOO」停留所下車、徒歩で約2分。

来館者用 本展をご観覧の方は、釧路錦町駐車場の利用が1時間  
駐車場は 8台 無料になります。駐車券を当館受付にご提示ください。

〒085-0017 釧路市幸町4丁目1番5号 <http://www.kushiro-artmu.jp>  
TEL 0154-23-2381 FAX 0154-23-2386  
[指定管理者] 釧路芸術館共同事業体[施設設置者] 北海道教育委員会(北海道教育庁生涯学習推進局文化財・博物館課 代表TEL.011-231-4111)

ご来館の皆様へ 本展ならびに関連プログラム、会期中のイベントは、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止業種別ガイドラインを遵守して開催します。状況により内容を変更したり、中止させていただく場合があります。ご了承ください。

